

# 木の日研修「野外活動での安全」

【開催日】2018年4月5日(木)

【開催場所】東京都千代田区飯田橋3-4-4 第5田中ビル 5階会議室

【主催者】森林インストラクター東京会(FIT28にわとこ会)

【講師】吉原邦男さん(FIT安全部会長)

【一文紹介】FIT内の最近の事故とCONE保険、保険と安全について

【公開記事】

## ■FIT内の最近の事故

2014年から2018年にかけて事故は7回発生しており、年1~2回の発生頻度である。足を滑らせての転倒や木の根につまづいての転倒、蜂にさされたり、グルーガンでの火傷、伐倒中に木が倒れての激突などがあった。原因としては、参加者の不注意や服装違反、事前説明不足、スタッフの見落とし、想定外の事故など多岐にわたる。

## ■CONE保険について

ボランティアが対象。ただし交通費、弁当代などを考慮して5000円程度は報酬とみなされない。主催行事でも受託行事でも対象となる。学校行事は対象外。伐採などの林業体験は対象外。林業施業を行う場合はグリーンボランティア保険に加入する。

対象活動としてはハイキングや観察会、クラフト、飯ごうなどで特別な機械を使うものや高度な技術を要する野外スポーツなどは対象外。ただしナタや電動のこぎり、電動ドリル等の使用は可能。適用範囲は家を出てから家に帰るまで。ただし途中で明らかな寄り道をした場合は対象外。

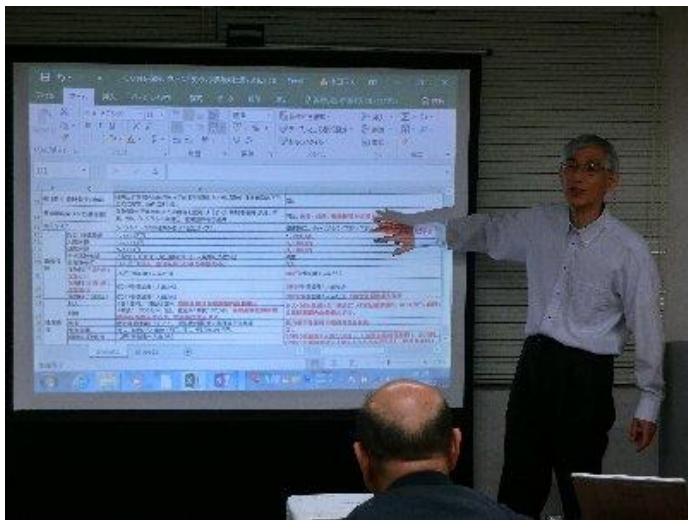
## ■CONE保険の申し込み

実施日3日前までに安全部の吉原さんと事業部の担当に連絡する(多めに知らせる。計画書と参加者の名前、年齢、性別、FIT/一般を連絡する)。実施後は報告書を送付する。中止の場合も必ず連絡する。当日参加者が増えた場合も必ず吉原さんに連絡する。

## ■保険と安全

保険で事故を防げるわけではないのであくまでも自己責任で行動し、保険は補助的なものである(弁当と怪我は自分持ちとする)。山での行動中、とっさの場合はしゃがむのが安全(重心が低くなる)。参加者に対しては事前に保険の説明はあまりしなくて良いが、事故が起きたら保険の適用を含めて厚いケアをすることが大事。危険予知については必ず参加者に連絡し、服装違反やルール違反の行動をする参加者に対しては厳しい姿勢で臨んで良い。

【報告者名】(28年)鍛冶健二郎



【講座風景その1】



【講座風景その2】

【参加者数】23名